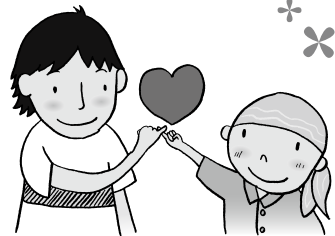


## GIFT



特定非営利活動法人骨髄バンクサポート新潟 ニュースレター Vol. 18 (2014年10月発行)

# 10月は骨髄バンク推進月間です ～骨髄バンクドナー登録会にご協力をお願いします～

新潟県内4つの地域で、登録会が開催されます。

新潟県は平成23年より、抹消される数が登録者を上回っています。特に若い世代の皆様からの登録をお待ちしております。見知らぬ誰かの未来につながる骨髄バンクです。

10月12日(日) 小千谷市総合体育館にて(健康福祉まつり)  
10:00～11:30・13:00～15:00

10月13日(月・祝) 体育の日 イオン上越店・アコーレ  
10:00～15:00



「骨髄バンク休日登録会」においでください

上越地域振興局健康福祉環境部 医薬予防課 沖田 慶子

上越地域振興局健康福祉環境部では、10月13日(月)に、骨髄バンク休日登録会を上越ショッピングセンターアコーレのセントラルコートにおいて開催します。骨髄バンクにドナー登録をしていただくと、骨髄移植を希望する患者とHLA型(白血球の型)が適合したドナー登録者に骨髄の提供をお願いしています。しかし、HLA型の一致は兄弟姉妹では4分の1ですが、他人では数百から数万分の1でしか一致しません。そのため、ひとりでも多くの患者を救うためには、より多くの方のドナー登録が必要になっています。

今回は、クイズコーナーを設け、骨髄バンクをどのくらい知っているのか挑戦してもらいます。また、小さいお子さんにも楽しく見ていただける紙芝居「赤ずきんちゃんとやさしいおおかみくん」を上演します。皆さんお誘い合わせの上、ぜひお越しください。

10月19日(日) 新潟バスセンタービル まちなか交流サロン「アルク」  
10:00～15:00

10月25日(土) 北里大学保健衛生専門学院  
10:00～16:00



## ◆新潟県内の現状について

新潟県福祉保健部健康対策課難病等対策係 本間祐美子

健康対策課で骨髄バンクを担当させていただいている本間です。骨髄バンクサポート新潟の皆様にはいつもドナー登録会にご協力いただき、大変ありがとうございます。

県全体でのドナー登録としては、毎年度約400人から新規登録をいただいております。全体での登録者数は約9,900人でほぼ横ばいに推移している状況です。新規登録の約8割は献血ルームや献血バスでの登録です。平成25年度に開催した新潟県骨髄バンク事業連絡協議会の中で、今後の課題として挙げられた『若年層への骨髄バンクの普及啓発』とドナー登録者数が減少に転じないように『人が多く集まる場所での登録会』の実施を県内の保健所やボランティア団体の方々と協力し実施していきたいと考えています。

今年度は、企業への普及啓発の一環として、ドナー登録会への協力とドナー休暇制度の普及を図るためのクリアフェイルを作成し、県内企業へ配布しました。また、10月19日(日)に新潟市と共催で、万代シティで休日ドナー登録会を開催する予定です。新潟市民健康福祉まつりと同時開催ですので賑やかなイベントの中での登録会になると思います。1人でも多くの方から登録いただけるように頑張りますので、今後ともよろしく願いいたします。



## 筆と飯で地球を走る

18歳、電力会社に入社して二ヶ月後、悪性リンパ腫（リンパ芽球性B細胞型）ステージⅣという診断。死ぬかと思った。19歳、一年間の化学療法、放射線治療を経て骨髄バンクから移植を受けた。海外出張の多いドナーさんだと聞いていた。移植から5年後、電力会社を辞め、ホテル調理師、ラーメン屋店長を経て、11年後のいま、筆と飯で場所を選ばない仕事をしている。筆仕事は日本国内だけでなく、台湾、フィンランド、ロシアでの講師活動、路上営業、個展開催などなど。料理の仕事は国内での出張料理、海外では、小さなパーティで腕を振るっている。まったく視野に入れてなかったこのような人生。骨髄移植で“彼”の生き方も移ったのかもしれない。気持ち悪いことではなくて、むしろそれすらもありがたいものとして。不妊症という後遺症がある。DNAを残すことが難しいのなら、自分自身を残そう。それが筆と飯に繋がった。書道経験はない。だからこそ書けるもの。代打の効かない仕事をしたい。筆も料理も入院中の趣味として遊び半分で作ってたもの。それがいま、人生の基盤となって、出逢いの多い有難い仕事として続けていける。元気の源はそんな出逢うみんなの笑顔で、自分も笑顔になれていることだと思う。ありがとう！

縁筆書家soyamax公式ホームページ：soyamax.jimdo.com

# 骨髄バンク推進全国大会2014

## ～若者よ！あなたの勇気が命をつなぐ～

9月13日土曜日に福島市福島テルサに於いて開催されました。当会からは3名が参加しました。“若者よ！あなたの勇気が命をつなぐ”が今回のテーマでした。テーマの通り早稲田大学との産学共同プロジェクト『プロフェッショナルズ・ワークショップ』の学生さんたちから、まだまだ知名度の低い骨髄バンクをどうしたら学生たちに理解してもらえるのか？という視点から若年層のドナーリクルートについて施策がなされました。来年は9月12日土曜日高知市に於いて開催される予定です。

小林 昌美



## 「骨髄バンク推進全国大会2014」に参加して

小島 充

9月13日に、「骨髄バンク推進全国大会2014」が福島県福島市で開かれました。大会では、震災当時の困難な状況においても移植が行われた事例の報告がありました。ドナーさんから骨髄液を採取しても、県外の患者さんへと届ける交通手段が断たれていたのです。

通常は患者さんの病院から医師が骨髄液を受け取りに来るのですが、新幹線も高速道路も使えません。福島県の交通に不案内の県外の医師では病院まで受け取りに来るのが困難ということで、異例なことにドナーの病院と患者さんの病院との間で骨髄液のリレーが行われたのです。患者さんへの想いをつなぐまさに命のリレーでした。

この出来事は、骨髄バンク事業が始まった20数年前の当時の関係者の悲壮な思いと、熱意に通じるものだったのではないのでしょうか。

震災という日常ではないことが、いままた骨髄バンクの活動の原点を再現することになったと思います。

私がボランティアとして活動してまだ5年ですが、そのような活動の原点を見るような出来事があったことを常に思い起こして行動したいと感じました。

## ◆活動報告

### ☺ かつば祭り

平成26年6月8日（日）大潟区のキャンプ場駐車場を会場に心配した天候も持ち直し、当会からは7名参加して、水ヨーヨーつり・スピードくじをしました。今回初めてお手伝いしてくれた会員さんがいて楽しみながら、お客さんに声をかけてくれました。私達も新しい仲間が増える事は嬉しいです。



### ☺ タオルハンカチ贈呈

5月30日（金）長岡赤十字病院、6月23日（月）新潟県立がんセンター新潟病院へタオルハンカチや小児科ように文具を持っていきました。長岡赤十字病院は、今までの看護師長さんが移動になり、初めてお会いしましたが、とても優しい方でした。また、血液内科のドクターがお忙しい中、時間を割いて頂き、一緒に写真を撮ってもらいました。がんセンター病院では、内科医長石黒ドクターから、治療方法や移植についてお話を聞かせてもらうことが出来ました。現場の話聞く機会を頂けて、勉強になりました。



### ☺ 新潟県立高田高校～高校祭～模擬ドナー登録会

6月14日（土）・15日（日）新潟県立高田高等学校～高高祭2014～での模擬ドナー登録会を今年も開催出来ました。高高祭実行委員の皆さんにお手伝いしてもらいながら、多くの皆様から体験して頂きました。また、骨髄バンクに関するクイズにもたくさんチャレンジしてもらい、大人から小学生の皆さんに関心を持ってもらえました。部屋にあるポスターやパネルを見ながら、考えてもらい、時にはヒントを出しながら、答えを出してもらいました。また、毎年かわいいバルーンを作って下さる「smileballoon」の田隈さんには、優しい空間を演出してもらって、ありがとうございます。来年も宜しくお願いします。



### ☺ 語り部講演会 新潟大学附属長岡中学校

7月11日（金）に新潟大学附属長岡中学校3年生120名と保護者15名を対象に理事長斉木桂子が『骨髄移植を通して命について考える』というテーマで講演しました。骨髄バンク〇×クイズでは「骨髄移植とはドナーの骨を切り取って患者に移植する、〇か×か？」の質問に〇と答えた生徒さんが多く、知識習得の機会にもなったようでした。最後に『骨髄バンクの役割を知りました。18歳になったら登録したいです。』との感想がありました。



### ☺ 「いのちのはなし」を聞いて

命の大切さを伝えたい～骨髄移植によって命をつないだ校長先生の想い～

長岡赤十字病院で骨髄移植を受けて今春定年退職された渡辺先生のお話を聞く職員研修会に参加させていただきました。当該医師をはじめ、関係看護師、栄養士、ケアワーカー等々渡辺先生の命を救うために仕事をされた50名を超す方々が参加されていました。移植を受け、治療に専念している患者がどんな思いで自己の命を見つめ、恐怖の夜を過ごしたかを聞き、患者へのケアあり方を誠心誠意考えている雰囲気伝わってきました。患者と病院関係者が心を通じてかかわっていることを深く感じました。

渡辺先生のお話は「感謝」のことばにつきました。ドナーへの感謝、病院関係者・家族への感謝でした。そして、在籍小学校の子どもたちの「早く元気になって、帰ってきて！」の手紙がどんなに生きる励みになったか、これからの人生を命の大切さを伝えることに費やしたいと語られました。

一つの命が救われるためにこれだけ大きな人々の輪があり、それを大きな感謝の心がつないでいると気づきました。TVで白血病患者が保険会社の不正によって保険金がおらず、骨髄移植をうけることができなかったアメリカのドラマをみました。日本に公的バンクがあり40万人を超えるドナー登録者がいるという現状に誇りを感じ、公的バンクや地域のサポート組織を作り上げてきてくださった方たちに改めて感謝の気持ちをもちました。

上石 喜代子

## ◆実施済み献血並行報告 ～登録していただきましてありがとうございました～

○6/3 柏崎(株)リケン	20名	○6/5 三条シマト工業本社工場	4名
○6/19 村上新潟リハビリテーション大学	3名		
○6/16 糸魚川市役所	16名		
○7/3 湯沢町総合福祉センター	2名	○7/7 長岡ユニオンツール	15名
○8/8 南魚沼新潟 本電産コパル(株)	2名	○8/29 日曹二本木工場	5名
○9/4 魚沼地域振興局	5名		
○9/7 (株)しばたショッピングセンターコスモタウン	5名		
○9/8 糸魚川建設業会館	9名	○9/9 東京電力(株)事務本館	25名
○9/12 上越信金有田支店	7名		



## まごころからのご寄付をありがとうございました

(平成26年5月21日～9月13日)

- |                 |         |               |         |          |
|-----------------|---------|---------------|---------|----------|
| ○小林澄江様          | ○上野初美様  | ○川崎和子様        | ○飯塚美弥様  | ○内海治郎様   |
| ○横山美春様          | ○木澤百合子様 | ○井澤敏子様        | ○折笠智子様  | ○松口敏夫様   |
| ○松澤政子様          | ○長谷川守様  | ○島典子様         | ○池原絹子様  | ○高橋通子様   |
| ○上野美津子様         | ○磯部美恵子様 | ○星野登美子様       | ○黒川忠行様  |          |
| ○松浦洋子様          | ○松井康哲様  | ○松井友子様        | ○高沢和之様  | ○山本孝子様   |
| ○斎木賢秀様          | ○高館紀子様  | ○新部恵子様        | ○外ノ池節子様 | ○小林洋子様   |
| ○安藤早苗様          | ○大田黒淳様  | ○太平洋特殊鑄造労働組合様 |         | ○秋山一男様   |
| ○丸田トヨ子様         | ○梅沢由美様  | ○田中昌義様        | ○西山和代様  | ○松尾久美子様  |
| ○(有)長谷川不動産センター様 |         | ○樋熊みちよ様       | ○田村正平様  | ○金子玲子様   |
| ○松矢公子様          | ○高澤大介様  | ○石田医院石田良平様    |         | ○イオン上越店様 |



○新潟県骨髄バンク連絡会様(ダイドードリンクコ寄付付き自動販売機)

## ◆新潟県ドナー受付窓口◆

### 献血ルーム

	日	月	火	水	木	金
献血ルームばんだい・ゆとりろ ☎0120-869950						
献血ルーム千秋 ☎0120-056339						

☆各会場にて事前にご確認の上、お出かけ下さい。

### 保健所窓口

	日	月	火	水	木	金
新発田保健所 ☎0254-26-9651					第2・4 / 9時～11時	
新津保健所 ☎0250-22-5174					第2・4 / 9時～11時	
三条保健所 ☎0256-36-2362				第1・3 / 9時～11時		
長岡保健所 ☎0258-33-4932				第1・3・5 / 9時～11時		
南魚沼保健所 ☎025-772-8142					第2・4 / 9時～11時	
上越保健所 ☎025-524-6134						第1・3・5 / 9時～11時
佐渡保健所 ☎0259-74-3407			第2・4 / 9時～11時			

★保健所へのお問い合わせ時間：平日 8：30～17：15

## ◆日本骨髄バンクの現状 (平成26年8月末現在)

	7月	8月	現在数	累計数
ドナー登録者	1,926	1,795	446,454	619,086
内新潟県	20	15	9,779	-
ドナー減少数	2,227	1,557	-	-
内新潟県	39	29	-	-
患者登録者	282	284	2,691(18)	42,741
骨髄移植例数	125	112	-	17,312(242)

\* 8月末までの末梢血幹細胞移植 (PBSCT) 累計数：66件

\* ( ) 内は新潟県内数

骨髄バンクへのお問い合わせ ☎0120-445-445

## ◆NPO法人 骨髄バンクサポート新潟 入会のご案内

正会員	賛助会員
個人一口 2,000円より 団体一口 10,000円より	個人一口 2,000円より 団体一口 10,000円より
ボランティア活動を一緒に して下さる方 総会での議決権あり	資金援助をして下さる方 総会での議決権なし

振込先口座名 NPO法人骨髄バンクサポート新潟

郵便振替口座 00500-5-97142

特定非営利活動法人 骨髄バンクサポート新潟

HP <http://kbsniigata.com>

〒943-0805 上越市木田2-3-11-5 電話 025-546-7337

FAX 025-546-7338 Mail [kbsniigata@gmail.com](mailto:kbsniigata@gmail.com)

